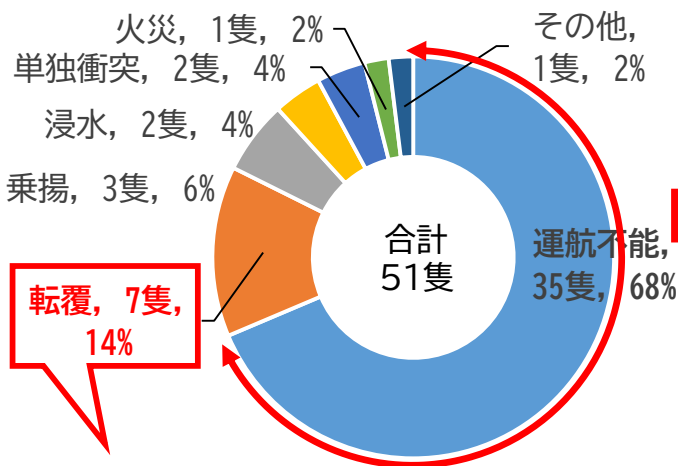


### 夏に釣りを楽しむ方へ

昨年から続く新型コロナウイルスの影響により、3密を回避しやすいことから、屋外レジャー活動が活発化し、海難が増加していますので、海難防止の徹底をお願いします。

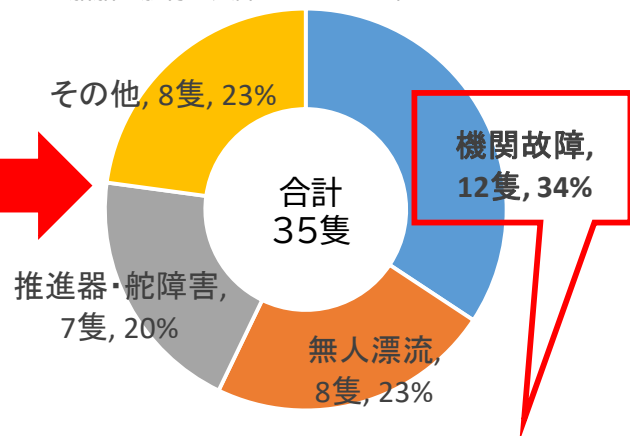
また、プレジャーボートによる海難は機関故障が最も多く発生していますので、業者による定期的な点検整備を実施しましょう。

〔 プレジャーボート船舶海難発生状況 (H28~R2/6月~8月(夏季)) 〕

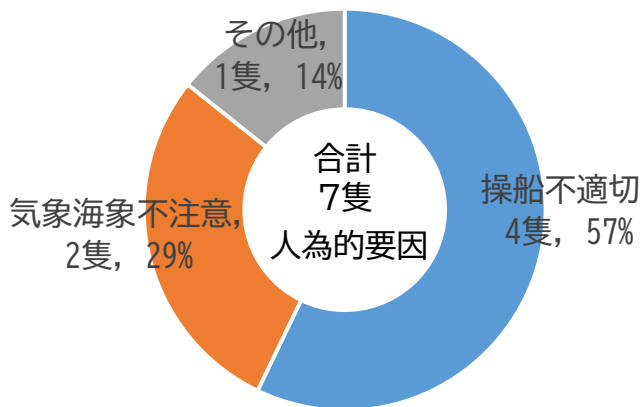


〔 航行不能の内訳 〕

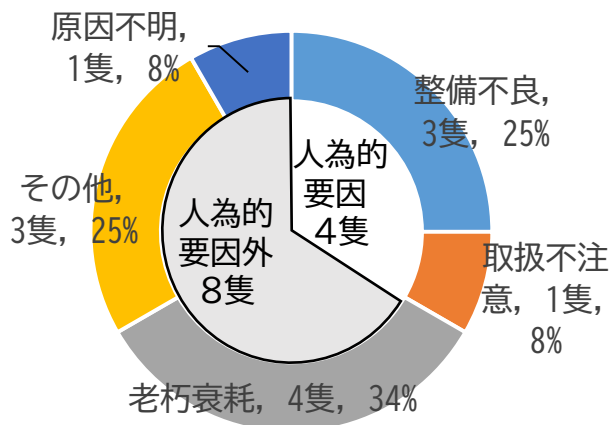
※航行不能とは(航行に必要な設備の故障、燃料等の欠乏等により、船舶の航行に支障が生じたこと)



#### ★プレジャーボートの転覆原因



#### ★プレジャーボートの機関故障原因



・ 転覆についてはP3へ⇒

・ 機関故障についてはP2へ⇒

第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1

(代表) 022-363-0111

(直通) 022-365-9609



マリレよろず屋

検索

情報よろず屋URL>>> <https://www.kaiho.mlit.go.jp/02kanku/yorozuya/>

# 機関故障を防止するためには

## 【発航前検査と整備事業者による定期点検整備】

過去5年間におけるプレジャーボートの機関故障は、**整備不良、老朽衰耗**が多くを占めています。また、バッテリーの老朽、燃料ポンプの故障等、**発航前検査**で認知できない海難が発生していることから、**発航前検査**のほか、**業者による定期的な部品交換や点検整備**が重要となります。



【巡視艇に曳航される機関故障船】

出港前に点検したのに・・・。

定期的に業者に点検してもらおう！



## 自船の安全確保3か条

1. 発航前、**機関や燃料等の点検の実施**
2. 航行時、**常時見張りの徹底**
3. 故障時に備え、**救助支援者の確保**

### ⚠ 発航前・・・機関や燃料等の点検の実施

発航前は、船体とエンジン周り、燃料の量、バッテリーの状態を点検するとともに、最新の気象・水路情報等入手しましょう！



### ⚠ 航行時・・・常時見張りの徹底

航行時は、他の船舶の動向や浅瀬・定置網など周囲の水域の状況を継続して把握する必要があることから、常時適切な見張りを実施しましょう！



### ⚠ 故障時に備え・・・救助支援者の確保

事故で最も多いのが機関故障！発航する際は、万が一の機関故障の発生に備え、仲間の船やマリナー等の救助艇による救助体制をあらかじめ確保しておきましょう！また、併せて入航時刻等を家族やマリナー等へ連絡しておきましょう！

※ 水上オートバイは民間救助組織の対象外の場合がありますので注意しましょう。



# プレジャーボートの転覆海難事例

## 【プレジャーボート転覆 男性1名死亡】

令和2年3月7日、船長及び乗組員(合計2名)は、沖合いで釣り中、**風、波ともに強まってきた**ことから船体を保持するためアンカーを投入しようとしたところ、**船尾左舷から高波を受け転覆**

し、両名とも海に投げ出された。海中転落から**約3時間後**、両名は、付近航行中の漁船に救助されたが、船長は搬送先の病院で**死亡**が確認された。(死因は低体温症)また、乗組員は病院に搬送され、低体温症と診断されたが、命に別状はなく即日退院となった。

【転覆船の状況(イメージ)】



### 【教訓1】

**釣り中に風、波が強まってきた際は、無理せずに釣りをやめて帰港しましょう！**  
荒天への対応は早めが肝心です。

### 【教訓2】

**連絡手段を確保するため、携帯電話を防水パックに入れましょう！**  
両名とも救命胴衣を着用し、携帯電話も所持していましたが、携帯電話を防水パックに入れていませんでした。防水パックに入れていれば、すぐに救助を呼ぶことができ、早期に救助された可能性があります。

## 小型船舶の海難を防止するために4つのお願い

### 最新の気象情報の入手

荒天が予想される場合は、出港を取りやめましょう。特に低気圧等通過後は、風が穏やかでも波が高い場合がありますので、「出港しない」の判断が重要です。



### 早期避難

航行中、風が強まってきた際は、早めに切り上げて帰港しましょう。**荒天への対応は、早めが肝心です。**的確に判断し、早期避難を心がけましょう。



### 適切な操船

突発的な磯波により、転覆する死亡事故が起きています。磯波が立っているところには近づかないようにしましょう。また、波を正横から受けないよう、波の方向に注意して操船しましょう。



### 荒天対策

台風や発達した低気圧による転覆や船舶の流出を防止するために、事前に係留強化を行い、可能であれば、陸揚げ保管を行いましょう。



海難ゼロへの願い

2021 7/16▶31

# 海の事故ゼロキャンペーン

※海の事故ゼロキャンペーンとは、皆様に海難防止について感心を深めていただき、海難の未然防止を図るための運動です。

## ～ 命を守るため、 海難ゼロにするための 3つのお願い ～

### 1 ライフジャケットの常時着用等自己救命策の確保

(ライフジャケットの常時着用・連絡手段の確保・118番通報)

※ 平成30年2月1日から、原則、小型船舶の船室外に乗船するすべての者に国の安全基準への適合が確認されたライフジャケットを着用させることが、船長の義務となっています。

### 2 発航前等の点検の徹底

(発航前検査と業者等による定期検査)

### 3 見張りの徹底

(常時適切な見張りの徹底)



マレ情報よろず屋  
～バックナンバーはこちら～

海の安全情報スマホ版サイト  
(沿岸域情報提供システム)

